

《調査課題名》

大学病院で薬物療法を施行された希少癌患者の実態調査

《調査対象者》

西暦 2017 年 3 月より 2024 年 7 月までに滋賀医科大学附属病院・腫瘍内科において薬物療法を受けた希少がん（人口 10 万人当たり 6 名以下の発症頻度；肉腫、原発不明癌、神経内分泌腫瘍等）の方

調査協力をお願い

滋賀医科大学において上記研究課題名の調査を行います。この研究は、対象となる方の滋賀医科大学で既に保有している情報を用いて行う研究であり、目的や方法は以下の通りです。情報の使用について、直接ご説明して同意はいただきず、このお知らせをもって説明に代えさせていただきます。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

なお、本調査への情報の提供を希望されない場合、あるいは、本研究に関するご質問は下記（7）の問い合わせ先へご連絡ください。

（1）調査の概要について

《調査課題名》 大学病院で薬物療法を施行された希少癌患者の実態調査

《調査期間》 滋賀医科大学学長許可日～2025 年 03 月 31 日

《調査責任者》 滋賀医科大学 腫瘍内科 醍醐弥太郎

（2）調査の目的について

《目的》

希少がんに対して、大学病院で行われた治療内容を振り返ることにより、希少がんの持つ課題を抽出して、将来の治療体制の参考にします。

（3）調査の方法について

《利用する情報の項目》

当院腫瘍内科で治療を受けた方の性・年齢・希少がんの種類・治療開始日・治療終了日・最終観察日・薬物療法の効果・生死・治療ライン数・がん遺伝子パネル検査施行の有無と推奨治療の有無、推奨治療施行の有無を診療記録から抽出します。

《情報の管理について責任を有する者》

所属 腫瘍内科、氏名 住本秀敏

（4）個人情報の取扱いについて

オプトアウト

本研究を実施する際には、個人を特定できる情報は削除したり関わりのない記述等に置き換えたりして、ご提供いただいた情報が誰のものか分からない状態にして使用します。ただし、必要な場合に個人を特定できるように、対象となる方とその方の試料・情報を結び付けることができる対応表を作成いたしますが、この対応表は施錠できる場所で担当者によって厳重に管理されます。

(5) 調査成果の公表について

本研究の成果は学会発表（日本臨床腫瘍学会、日本内科学会等）、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。公表の際には個人が特定されないことがないよう、十分配慮いたします。

(6) 利用又は提供の停止

本研究の対象となる方又はその代理人の求めに応じて、対象者の方の試料・情報を本研究に利用（又は他の研究に提供）することについて停止することができます。停止を求められる場合には、2024年9月17日までに下記（8）にご連絡ください。

(7) 本研究に関する問い合わせ先

担当者：滋賀医科大学 所属 腫瘍内科 氏名 住本秀敏

住所：520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

電話番号：077-548-3591

メールアドレス：sumimoto@bell.e.shiga-med.ac.jp